



笑顔と輝きに満ちた谷原中

谷原中だより

練馬区立谷原中学校
校長 大槻 亨
令和元年5月27日
第2号

平成に学ぶ

校長 大槻 亨

<IT革命の平成>

令和という新しい時代が開幕して1か月となりました。4月で幕を閉じた平成という時代を振り返ってまず頭に浮かぶのは、インターネットの普及です。この三十年間でインターネットは目覚ましい発展を遂げました。コンピュータが小型化し、インターネットを世界中の人がどこでも使えるようになりました。IT革命の進行により、人工知能(AI)の技術は、日に日に進化を遂げています。そして今やモノがインターネットにつながるIoTの時代が到来しました。平成が始まった頃には夢だったことがどんどん現実のものとなってきました。これからも技術の進歩は止まる所を知らないでしょう。

イギリスのオックスフォード大学のマイケル・オズボーン博士は、「雇用の未来」という論文の中で、「現存する職種の47%がAIに奪われる」と言及しています。AIの技術が進展していけば、その数値はさらに拡大していくかもしれません。また、今の子供たちが就職する頃には、今は存在しない職業に就職することになるかもしれません。そのためにもAIに動かされるのではなく、AIを活用していける力を磨く必要があります。そして、AIにはない力を伸ばすことが大切となります。AIにはない力とは、人間関係を円滑にするコミュニケーションの力です。コミュニケーションにおいては、相手のことを理解し、相手を思いやる心が不可欠です。それこそが人間らしさであると思います。

<災害に見舞われた平成>

平成という時代でもう一つ忘れてはならないのが災害です。阪神・淡路大震災と東日本大震災の二つの大震災が発生し、災害への備えや危機管理が問われるようになってきました。

日本漢字能力検定協会が毎年発表している「今年の漢字」が始まったのは、平成7年です。その年は、阪神・淡路大震災が発生し、「震」と発表されました。そして平成最後の昨年の漢字は「災」でした。平成の「今年の漢字」の始まりと終わりで「震」「災」の文字が並んだのは、災害に見舞われた平成を物語っているとも感じます。

災害を経験する中で、ボランティアの活動が洗練されていったのも平成の特徴と言えます。阪神・淡路大震災発生の際は、日本の「ボランティア元年」と呼ばれています。当時、被災地には日本全国をはじめ、世界各地から多くのボランティアが駆けつけました。被災地の小中学生たちも「自分にできることは何か」と主体的に考え、ボランティアに取り組みました。

今後も災害はいつ発生するか分かりません。想定外の出来事が発生しても、それに向き合い、生き抜く力が必要です。指示を待つのではなく、主体的に何事にも取り組める力が求められるのです。

これからの新しい時代を生きる子供たちは、激しい変化に対応できる知恵や生きる力が必要となります。平成の出来事に学び、未来を見据えながら子供たちの育成に努めていくことが大切であると考えております。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

スタートダッシュ ～新しい時代の幕開け～

保健体育科 平野早織

5月20日（月）から始まった運動会練習期間もいよいよ大詰めです。ここにきて真夏のように気温の高い日が続いていますが、個人種目だけでなく団体種目や学年種目の練習にも熱が入っています。今年のスローガンは『スタートダッシュ ～新しい時代の幕開け～』です。毎年谷原中の運動会は実行委員や団サポーターが中心となって作り上げています。ただ今本番に向けた準備が進行中です。開閉開式では集団の美を、競技種目では熱いデッドヒートやチーム同士の駆け引きをお楽しみください。色団によるパフォーマンスも楽しみです。運動が得意な生徒は苦手な生徒をサポートしながら一丸となって取り組んでいます。努力の過程が結果につながり、良い思い出になってくれることを願っています。

雅・魅・心 ～広い視野をもとう～

修学旅行担当 高橋隆介

6月9日（日）から2泊3日の予定で初夏の京都・奈良を訪ねます。今年の修学旅行は、全行程のほとんどが班行動になります。1日目は京都市内タクシー行動、2日目は京都→奈良へ、3日目は薬師寺・法隆寺を見学します。これまでの事前学習で、見学地や見どころ、見学時間、交通経路を調べてコースを作りました。同時に見学地や京都・奈良にまつわる歴史や風土、お土産などについて各自でテーマを決めて調べ学習を進め、新聞にまとめました。運動会が終わると一週間後には出発です。奈良公園ではシカと戯れ、京都の宿舎では漆器飾彩にも挑戦します。教科書や資料集に出てくる日本の文化遺産に直接触れることで新たな発見があると思います。どんな出会いやエピソードが生まれるか今から楽しみです。

おめでとうございます

【卓球部】第43回 練馬区中学校春季卓球大会

男子シングルス 第5位 松木 啓夢

【陸上部】第70回 東京都中学校地域別陸上競技大会 → **都大会出場**

男子西部共通110mH 第3位 川端 駿平 (16秒34)

女子西部2年100m 第5位 稲葉 かれん (13秒35)

第7位 高橋 萌夏 (13秒43)

男子西部2・3年走幅跳 第2位 前田 修吾 (6m12)

女子西部共通砲丸投 第8位 山本 佑奈 (9m12)

男子西部共通4×100m 第3位 川端駿平、秋葉柊哉、岡 侑生、前田修吾 (46秒18)

女子西部共通4×100m 第5位 稲葉かれん、長尾真歩、中山春優、杉村心優 (52秒14)



6月の予定から

日	曜	おもな予定
1	土	『第43回 運動会』
2	日	
3	月	衣替え完全実施
4	火	※運動会予備日
5	水	3年区学力調査 ◇職員会議
6	木	
7	金	「運動会振替休業日」
8	土	第二土曜授業日、教育実習(終)

日	曜	おもな予定
9	日	修学旅行(1日目)
10	月	修学旅行(2日目)
11	火	修学旅行(3日目)
12	水	3年修学旅行振替休業日 ◇区中研優先日
13	木	専門委員会
14	金	中央委員会
15	土	
16	日	